

向性について検討を進めております。

公共施設のあり方検討会で示される方向性に基づいて旧南部保育園跡地並びに施設の整備計画を策定してまいりますので、その際には、社会福祉協議会だけでなく、地域住民の皆さまの声を聞きながら、どのような施設として整備を行うのか、計画の策定を進めてまいります。

自由質問

Q 地震防災マップによると地震があった時田戸は全滅です。施設の建て替えのような遠い先の話ではなく、もっと目先にある、災害時の安全確保の方が重要な話ではないか。

A 今年5月に配布した地震防災マップは、地盤の強度と起こり得る地震のデータを組み合わせて揺れやすさを表現したもので、田戸地区の西側で黄色（震度6強）の部分があります。災害時の対応としては、町内会で与えられている役割を果たしていただいたり、隣近所を見回って声を掛けるとともに、救助を必要とする人がいるかどうかを確認していただくと良いかと思えます。

Q 港小学校も東海会館も、伊勢湾台風時には高波で水浸しになりました。横浜橋も地震で壊れたら港小学校に移動できない。

A 伊勢湾台風で被害にあった状況を鑑みて、その後高潮防潮堤を建設しました。東海会館と南部公民館は耐震性を保有しておりますし、横浜橋も耐震改修は済んでおりますので、地震によって橋が崩壊する可能性は低いと思えます。

Q 地震に連動して起こる津波について、例えば3mを超える大きな津波が来たら、どう避難しますか。

A 地震防災マップとは別に、水害ハザードマップを作成しておりますが、東海地震、東南海地震が連動した時に起こる津波を想定しても田戸地区は防潮堤の内側は安全であると考えています。

意見 想定をはるかに超えた予想外の災害が起きないとはいえない。平均値、標準値を元にした災害対策ではなく、想定外の災害が起きた時でも、誰でも安心と思えるような避難所を考えてもらいたい。

Q 港小学校の海拔はどれくらいですか。

A 標高で2メートル50〜60センチくらいだと思います。

Q 野安瓦側と港小学校を比較して、どちらのエリアが海拔が低いですか。もし高潮が来たら、野安瓦側と港小学校どちらが先に浸水しますか。

A 伊勢湾台風後に設置された高潮防潮堤があり、海水位が高くなるとまず防潮扉を閉めます。そのことにより海水位より低い地面を守っております。

Q しかし、扉を閉じても結局、排水管の穴は閉じない。前回避難勧告が出た時は、側溝の方に逆流してきたと思うが、どうか。

A 直径が2mくらいある排水路は水門が付いており、高潮の時には閉鎖して大きな逆流を防ぎます。中には20〜30センチの小規模の排水管が海に向かって出ていることもありませんが、その部分については対応できないので、若干の逆流については防ぎようがないと考えております。

Q 東海豪雨の時、体育館が浸水しましたが、逆に扉を塞いでしまつてかつ大雨が降つた場合は、堤防内に水が貯まつてしまつ。それは何か対策は取っておられますか。

A 防潮扉が適切に開閉されなければ、堤防内に降つた雨が排出されにくくなります。扉の操作に関するルールを明確に決め、防潮扉の適切な開閉に努めていくべきと考えています。

◆高取小学校区◆

安全・安心なまちづくり 高浜市公園の現状と方向性について

論地町町内会から説明・質問

- ①市として公園を増やす施策並びに公園整備に対する基本的考え方を教えてください。
- ②高取地域の広場（公園）の7か所が借地であるために、地権者より土地返還要求が発生する事が予想される、高浜市としての考え方を教えてください。
- ③高浜市の未来を描く「第6次総合計画」の中に、高取地域に都市公園を設定するように要望したい。

都市整備グループ説明・回答

- ①公園を整備するには用地や工事費の確保および、公園の管理団体の育成などさまざまな問題が生じるため、単独で用地を取得する計画はなく、区画整理および民間の開発行為などにおける都市計画法に基づき3%の土地を公園用地として確保する方法をとりまします。論地町ではハーモニックタウンの中の公園が開発で用地を確保した公園です。
- ②ご心配のとおり7箇所のうち6箇所は個人および企業から借地しているもので、市内でも借地料をお支払いしている

のは、この高取地区だけです。現在、利用状況の悪い公園および借地料の高い児童遊園は統廃合を検討すべき時期にきています。地権者より土地の返還要求が発生した場合、市としては皆さまの声をよく聴き、総合的に検討していきたいと思えます。

③第6次高浜市総合計画の目標の一つとして、「自然豊かな魅力溢れる憩いの場を守り、育てます。」とあります。高取地域に公園を整備するためには、行政だけでなく計画段階でも住民に協力いただいで皆さまでアイデアを出し合い、後々の維持管理にも配慮した公園作りを推進してまいりたいと思えます。この地域にしかない水辺空間や既存の緑を地域の財産として捉え、地域と連携しながら、高齢者や児童が安全・安心を実感できるようなおののまちづくりを推進していきます。

Q もう少し具体的な話はありますか。

A 公園・グラウンドを小学校区で分けた場合、人口一人あたりの面積は高取小学校区は3番目で特別少ないということはありませんが、高取は借地が多いです。実際に利用者の少ないところは今後検討していく時期にきています。ハーモニ